令和７年度第１回市民協働推進会議・
令和６年度公益活動事業補助金事業報告会　会議録

日　　時	令和７年５月 12 日（月）18:00～20:40
会　　場	北広島市役所３階　会議室 3C・D
出 席 委 員	池端委員、髙嶋委員、竹澤委員、橘委員、原口委員、山口委員、米一委員
欠 席 委 員	
傍　聴　者	０名
市 出 席 者	【市民環境部】阿部部長 【市民生活課】高橋課長、立野主査、中島主任、船木主事

１．開会

「委員の過半数が出席していることから、会議が成立していること」を確認。

２．委嘱書交付

副市長から各委員に委嘱書交付。

３．副市長あいさつ

４．委員、事務局の紹介

５．会長、副会長の選出

６．会長、副会長あいさつ

７．評価についての事前説明

事務局から制度概要及び評価方法等を委員に説明。

8．事業報告会

≪令和６年度申請　青葉町二丁目自治会≫　発表

「青葉町二丁目自治会 50 周年記念事業（記念誌発行事業）」について、青葉町二丁目自治会から資料に沿って報告。

～事前質問～

○今回の事業の実施に当たり、創意工夫したところ

●これまでの記念誌は、自治会報を編纂して歴史をとどめるだけだったが、有効活用するには、見てもらって、さらに渡していけるというところだと思う。工夫したのは、若い世代に価値ある情報を届けるために、地域の方から食の情報・遊び場の情報等をアンケートして掲載したのが一番の工夫点。

○発行した記念誌を今後どのように活用していくのか

●記念誌はあまり興味を持ってもらえないので、若い人等に見てもらえる情報を載せて、こういう情報が載っているので見てくださいと渡し、少しでも関心を持ってもらう。そして次期役員を確保していく、という活用の仕方。

～質疑応答～

○A 委員

人の動きが活性化につながると改めて思った。工夫が詰まった記念誌で、聞いているだけで見たいなと思う内容だった。79 世帯に配布して残りは新しい世帯に配布する用なのか。備蓄になるのか。

●青葉町二丁目自治会

配布して残りは約 20 部。これから入居される方に随時配布する予定。

〇B 委員
目次の中に『青葉町２丁目の歌』というのがあるが、今回のために作ったのか。
●青葉町二丁目自治会
40 周年の時に作成し CD にもした。今回も祝賀会等で流した。

≪令和６年度申請　松葉町第１自治会≫　発表

「松葉町第１自治会創立 50 周年記念誌の発行」について、松葉町第１自治会から資料に沿って報告。

～事前質問～

〇今回の事業の実施に当たり、創意工夫したところ
●一番苦労したのは、寄稿投稿が出てこなかったこと。こちらからインタビューという形で取材させてもらった。
〇発行した記念誌やホームページを今後どのように活用していくのか
●記念誌は既存の世帯のほか、新しく転入してくる方に配るのと、他の自治体・自治連合会との交流の際に配布しています。ホームページは毎年更新して自治会の歴史を積み上げていきたい。

～質疑応答～

〇C 委員
すでに出ている効果に収入源とあったが詳しく説明してほしい。
●松葉町第１自治会
町内会費以外の資金源について、資源回収等を行っているとインタビューで知ることができた。そのノウハウについても聞くことができたので今後のアイデアの参考になる。
〇D 委員
記念誌はこの地区に長く住まわれた方に対してのものなのか。
●松葉町第１自治会
そういう側面もある。もう一つは本誌を通して親睦を図り、多世代交流のきっかけとなればよい。
〇D 委員
インタビューのほかに横のつながりになる取り組みはあったのか
●松葉町第１自治会
座談会を数回実施した。
〇A 委員
この記念誌を生かすのは次の役員の今後に期待したいという記載が気になる。バトンタッチや次の役員への後押しなどは考えているのか。
●松葉町第１自治会
歴史から学ぶ 50 年の歴史を残すのは我々の義務。数十年後の会長のための資料として残した。
〇A 委員
歴史の教科書としてだけではなく、一緒に考えてもらえればと思う。

9．協議事項　※ここからは非公開

≪令和６年度　公益活動事業補助金事業評価≫

10．その他

●事務局

答申書については、事務局にて作成し会長の確認の上、市長に答申する。

11．閉会